

グローバル地域文化学部 ディプロマ・ポリシー

グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科は、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ3つの諸地域における文化の歴史的背景や現状を正確に理解しつつ、グローバル社会に対応できる幅広い教養をもって国内外のあらゆる場面で活躍し、本学の教育理念のひとつである国際主義を更に推進できる、良心と自由な精神を備えた人物の育成を目的としている。従って、本学部では、世界の中で自身の地歩をしっかりと持つ自立心と獨創性、自身とは異なる価値観を受け入れることのできる、広い識見に支えられた寛容さと柔軟さ、および隣人との関係性の内に地球規模の課題を発見し、希望ある共生社会を構想する高い志を身に付けさせる。

本学部の理念および教育研究上の目的に沿ったディプロマ・ポリシーを示す。

- ・複数の外国語を運用することができ、地域文化に関する学際的な知識を持つとともに、それらをグローバルな視野から多角的かつ批判的に考察することができる。(知識・技能)
- ・世界の惨状や人々の哀しみに感応しつつ現代世界が抱える諸問題を自ら発見・理解するとともに、その解決へ向けた方途を柔軟かつ獨創的に思考することができる。(思考力・判断力・表現力)
- ・グローバル社会の流動的な境界に対する鋭敏な感性を持ち、他者を尊重する寛容さや協調性および良心ある知性に基づいて、希望ある共生社会の構想と実現へ向けて貢献できる。(主体性・多様性・協働性)